

自遊人の他火シリーズ

雲南に日本人のルーツを訪ねて



餅つきをする佤族(ワゾク)の娘達

佤族(ワゾク)

佤族は雲南省の南西地区、西盟佤族自治县、滄源佤族自治县に主に住み、人口は約35万人(1990年)。今は途絶えたが、首狩りの伝統があり、それに伴う「木鼓(モッコ)」の踊りと歌が伝承されている。彼等は自らを「阿佤(アワ)」と呼び、その存在は、中国史書では周代に「百濮(ヒャクボク)」と呼ばれた民族の1つであると確認されている。自らの言葉を持ち、1950年代に文字を使用し始めた。生活は主に農業に従事し、お酒を好む。一説によると「お酒が無いのは礼を欠く」ということらしい。佤族の多くは現在でも高床式の住宅に住み、その村の景観は弥生時代にタイムスリップしたようだ。



佤族の民家

雲南に日本人のルーツを訪ねて

日次 No.	訪問都市 City	交通機関 Transp.	時間 Time	日 程 Tour contents	食 事 Meal
1	東京・大阪 上 海	航空機 車	午 後 午 後 夕	航空機にて上海へ 着後、豫園、豫園商場散策 点心料理の夕食 <u>上海 泊</u>	朝：× 昼：【機内】 夕：点心料理
2	上 海 昆 明 景 洪	航空機 車 航空機 車	午 前 午 前 午 後 夕/夜	中国国内線にて上海より昆明へ(約3時間) 着後昼食(時間があれば雲南民族博物館を見学) 中国国内線にて景洪(ケイカ)へ(約40分) 着後、夕食、宿泊ホテルへ <u>景洪 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
3	景 洪 滄源佤族自治	車		景洪～滄源(ワガソ)佤族自治州へ(約420km) 着後、宿泊ホテルへ <u>滄源佤族自治州 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
4	滄源佤族自治	車 車		滄源佤族自治州付近の佤族の村訪問 「翁丁村」 <u>滄源佤族自治州 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：ホテル
5	滄源佤族自治	車		滄源佤族自治州付近の佤族の村訪問 「永和村」 <u>滄源佤族自治州 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：ホテル
6	滄源佤族自治 臨 滄	車		滄源佤族自治州より臨滄(リンカ)へ(約240km) 途中、滄源岩画を見学(見学不可の場合有) 着後、宿泊ホテルへ <u>臨滄 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
7	臨 滄 保 山	車		臨滄より保山(ホソ)へ(約280km) 着後、宿泊ホテルへ <u>保山 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
8	保 山 昆 明	航空機 車 車	午 前 午 前 午 後 夕	保山より昆明へ(約40分) 着後、ホテルへ(休息) 市内観光 民族歌舞を見ながらの夕食 <u>昆明 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：ホテル
9	昆 明 上 海	航空機 車	午 前 午 後 夕	中国国内線にて昆明より(約2時間30分) 昼食後、上海博物館を閉館まで見学 上海名物料理の夕食 <u>上海 泊</u>	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：上海名物
10	上 海 東京・大阪	車 航空機	午 前 午 前 12:55	宿泊ホテルより上海空港へ 航空機にて帰国の途へ 関西国際空港着	朝：ホテル 昼：【機内】 夕：×

※日程表上の時間は目安となります。

食 事 条 件：朝9回、昼8回、夕9回

宿 泊 地：上海、昆明、麗江、中甸